

広川町
新型コロナウイルス感染症に
負けないまちづくり
アンケート報告会資料
(抜粋)

九州産業大学地域共創学部
地域づくり学科 山下永子 研究室

×

広川町役場政策調整課

1. 調査の概要

1)調査の目的

新型コロナの影響による町民の学び方・働き方・暮らし方や意識・行動実態や変化を把握し、これからのまちづくり施策の参考とする。

2)調査対象

広川町の生産年齢人口(15歳以上65歳未満)+中学3年生(14歳) 全数

3)調査手法

はがきでQRコードを郵送しWEB回答、希望者に役場にて質問紙回答

4)抽出・配布数

住民基本台帳より全数抽出 11,005名

5)回収数・回収率

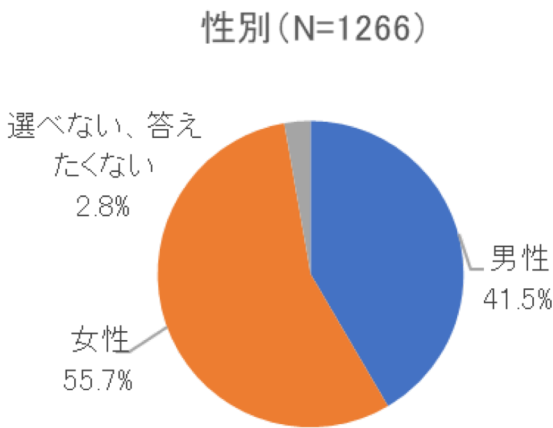
1,266サンプル、11.5%

6)調査時期

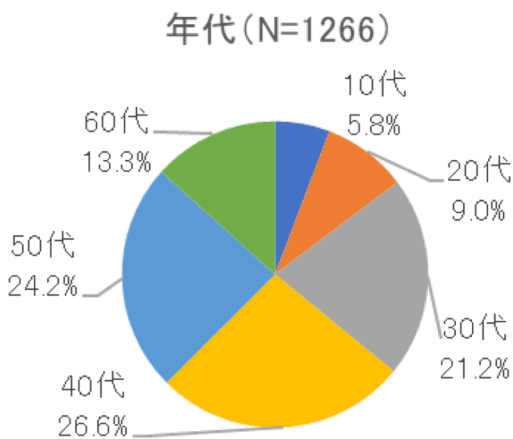
令和2年10月27日～11月15日(17日まで追加受付)

2. 回答者属性

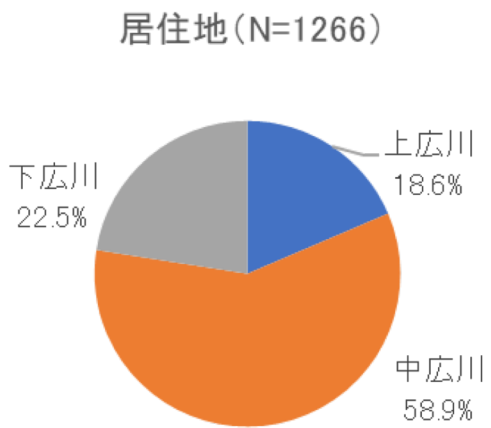
1)性別



2)年代

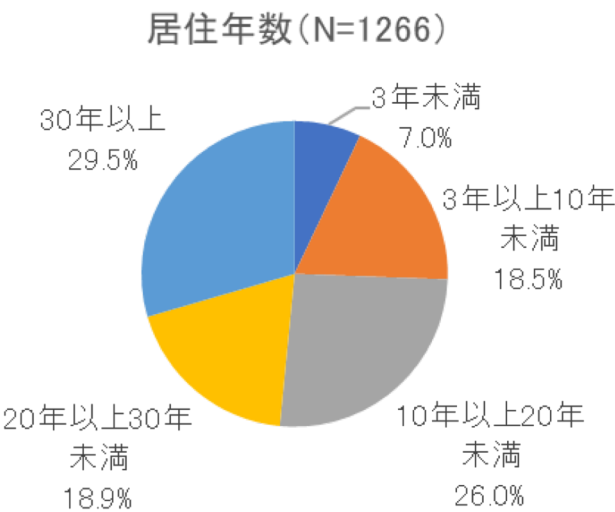


3)居住地

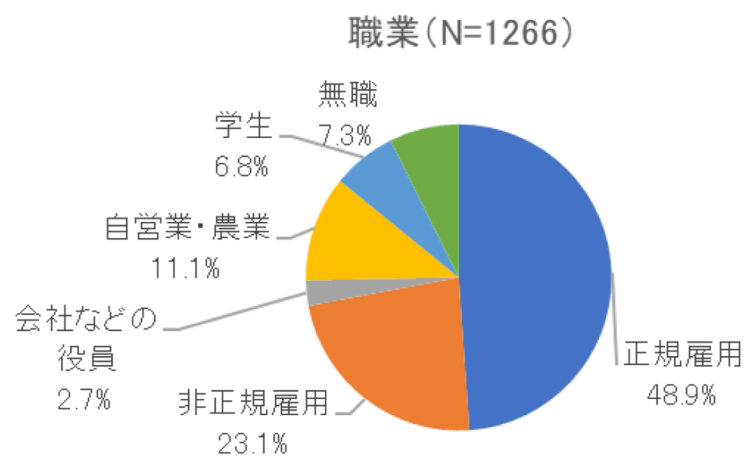


4)居住年数

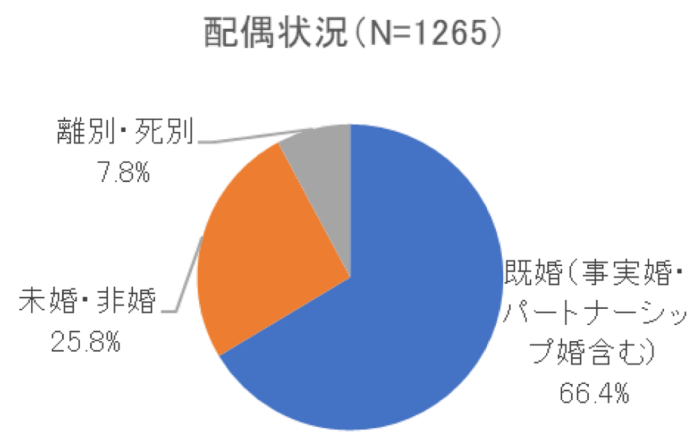
生まれた時から広川町に居住：20.6%
他所より広川町に移住：79.4%



5)職業

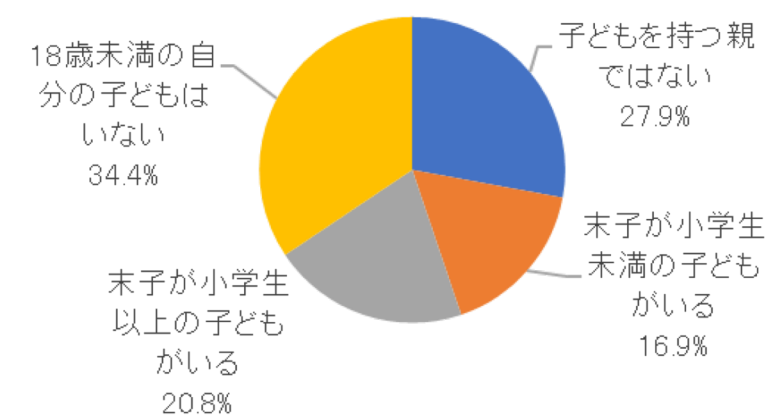


6)配偶状況



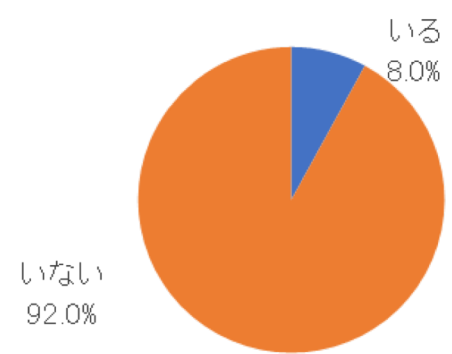
7)同居18歳未満の子どもの有無

親として同居する18歳未満の子どもの有無 (N=1265)



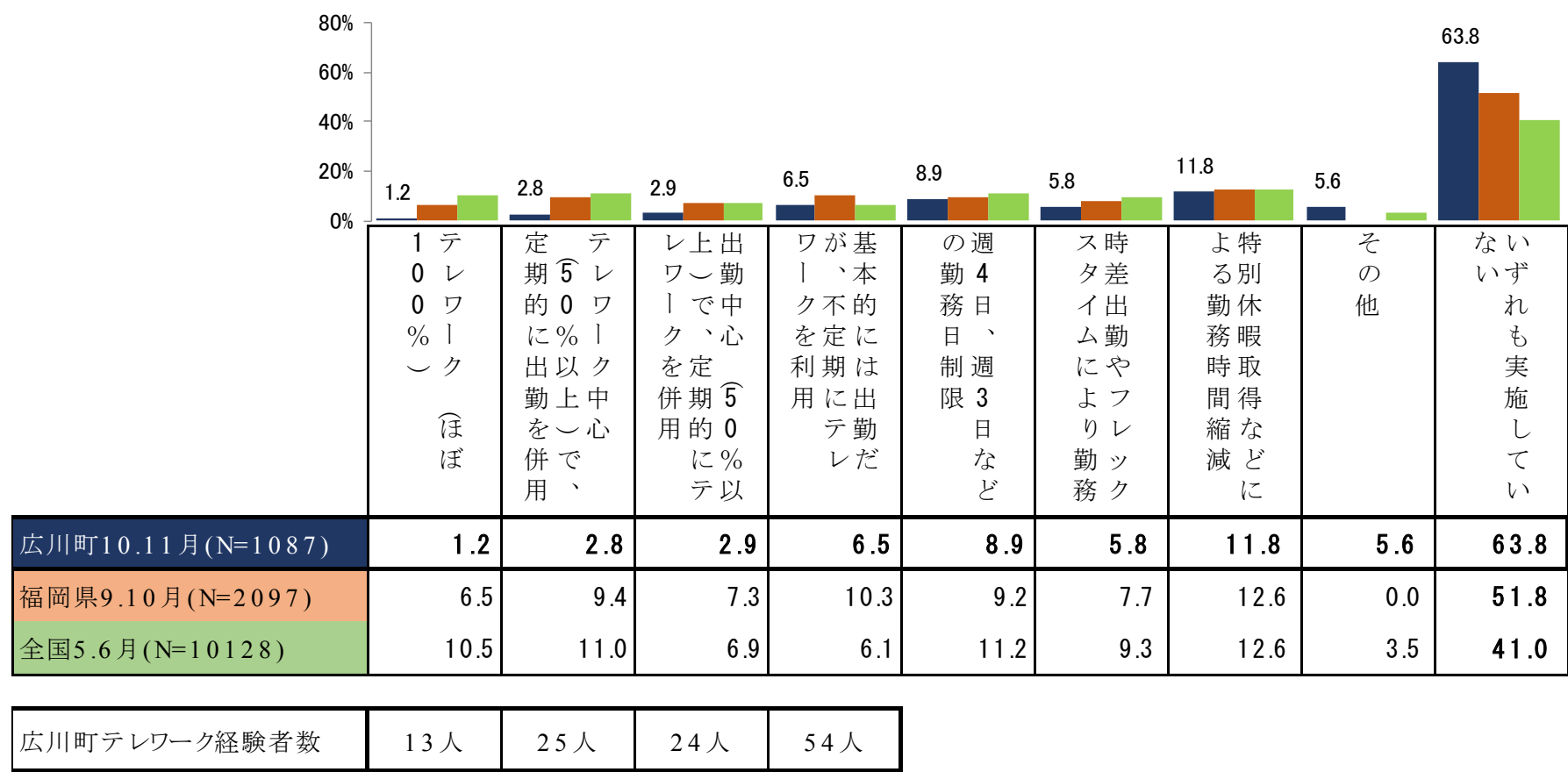
8)同居介護を要する方の有無

同居する介護を要する方の有無 (N=1266)



1. 経験した働き方 *複数回答

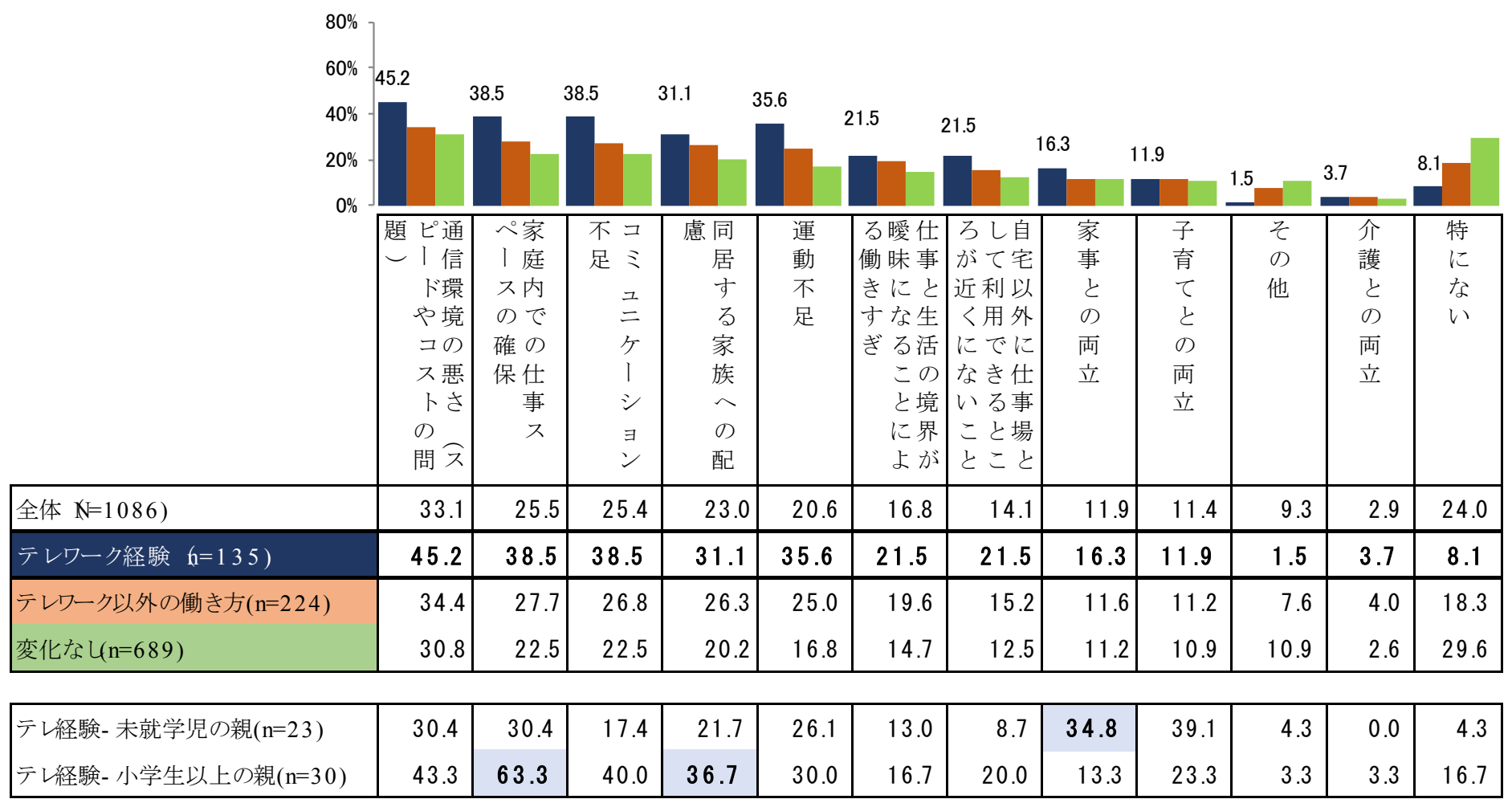
【広川町・福岡県・全国比較】



注1)福岡県9.10月調査: 山下永子実施・WEBモニター調査 注2) 全国5.6月調査: 内閣府実施・WEBモニター調査

2. これからテレワークを行うとしたら：課題*複数回答

【テレワーク経験】



3.働き方に対する意識変化

【変化した】

■全体 53.1%

■男性 50.8% ■女性 55.1%

■テレワーク経験者 65.9%

■未就学児の子と同居する親 52.1%

■小学生以上18歳未満の子と同居する親 61.0%

■テレワーク経験（小学生以上の子同居） 70.0%

■テレワーク以外経験（小学生以上の子同居） 73.6%

5.職業選択やその希望の変化

【変化した】

■全体 17.7%

■男性 17.4% ■女性 17.5%

■女性20代 25.9%

■テレワーク以外経験（未就学児の子同居） 30.6%

■テレワーク以外経験（小学生以上の子同居） 26.4%

【変化していない】

■全体 82.3%

■テレワーク経験（未就学児の子同居） 91.3%

8.将来、働きたい地域に関する考え方の変化

【変わらない】

■全体 88.9%

■女性20代 78.1% ■男性20代 82.2%

【広川町で働きたいと思うようになった】

■全体 5.8%

■男性20代 8.9% ■女性20代 7.%

【地方都市圏（県庁所在地）で働きたいと思うようになった】

■全体 2.8%

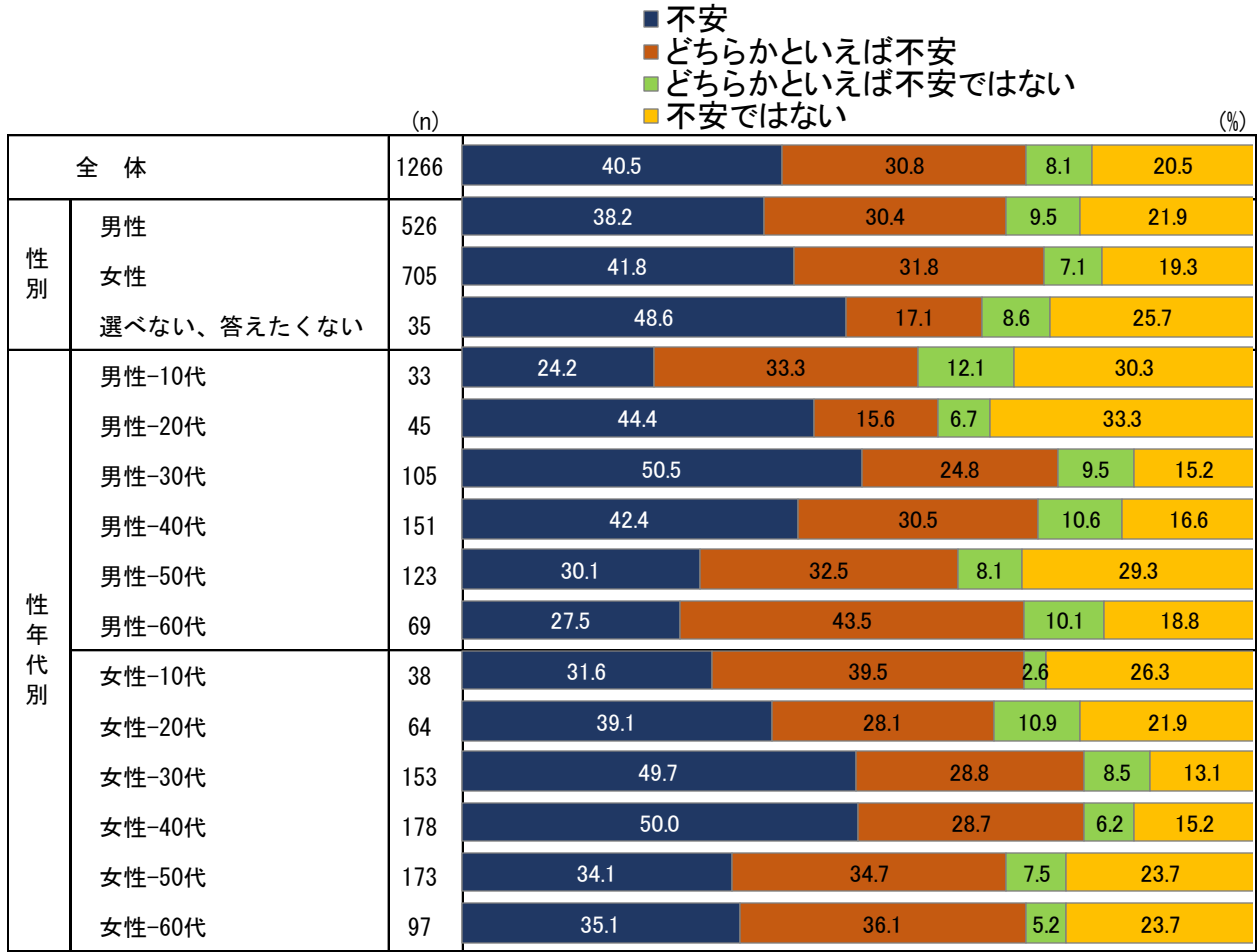
■女性10代 7.9% ■男性10代 6.1%

15.感染症拡大の影響下において、不安に感じること

④子供の教育・学力に影響がでること

【不安】

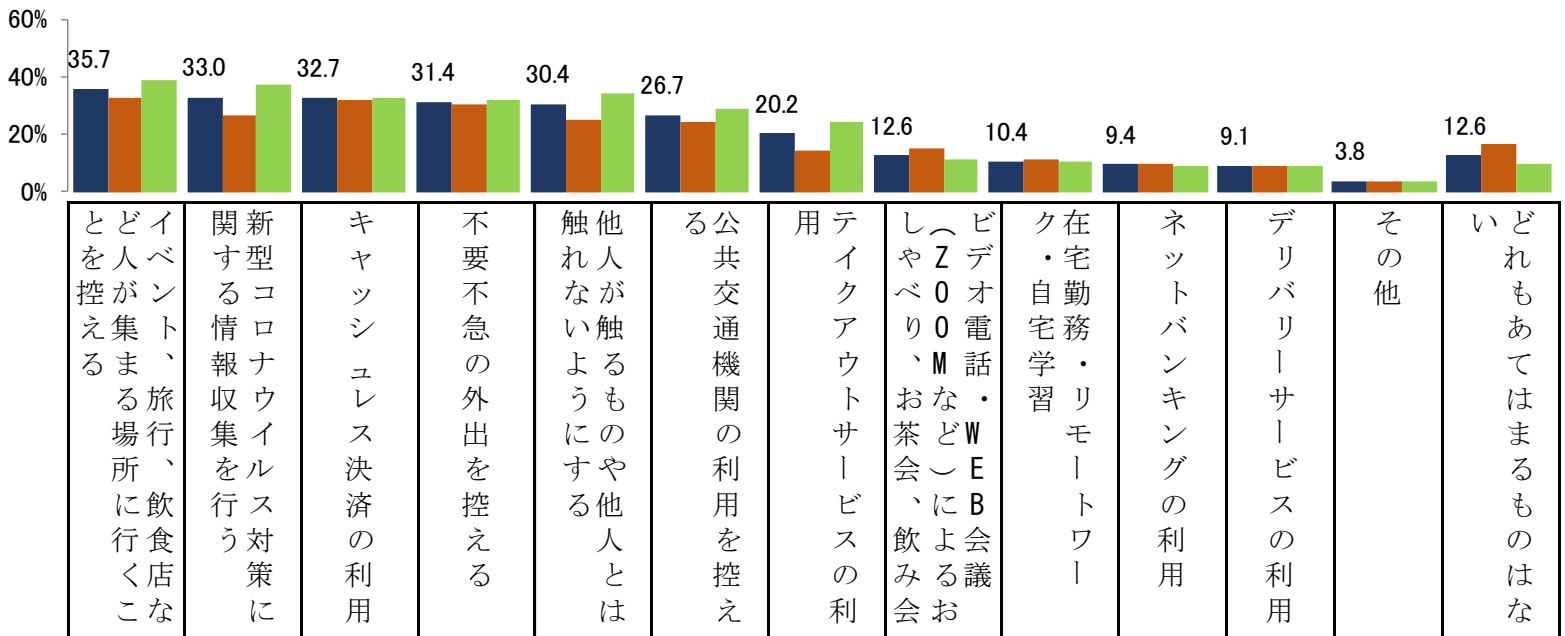
■全体 40.5%



■18歳未満の子と同居 60.6%

16.感染症が終息した後も習慣化しそうなこと＊複数回答

【性別・性年代】



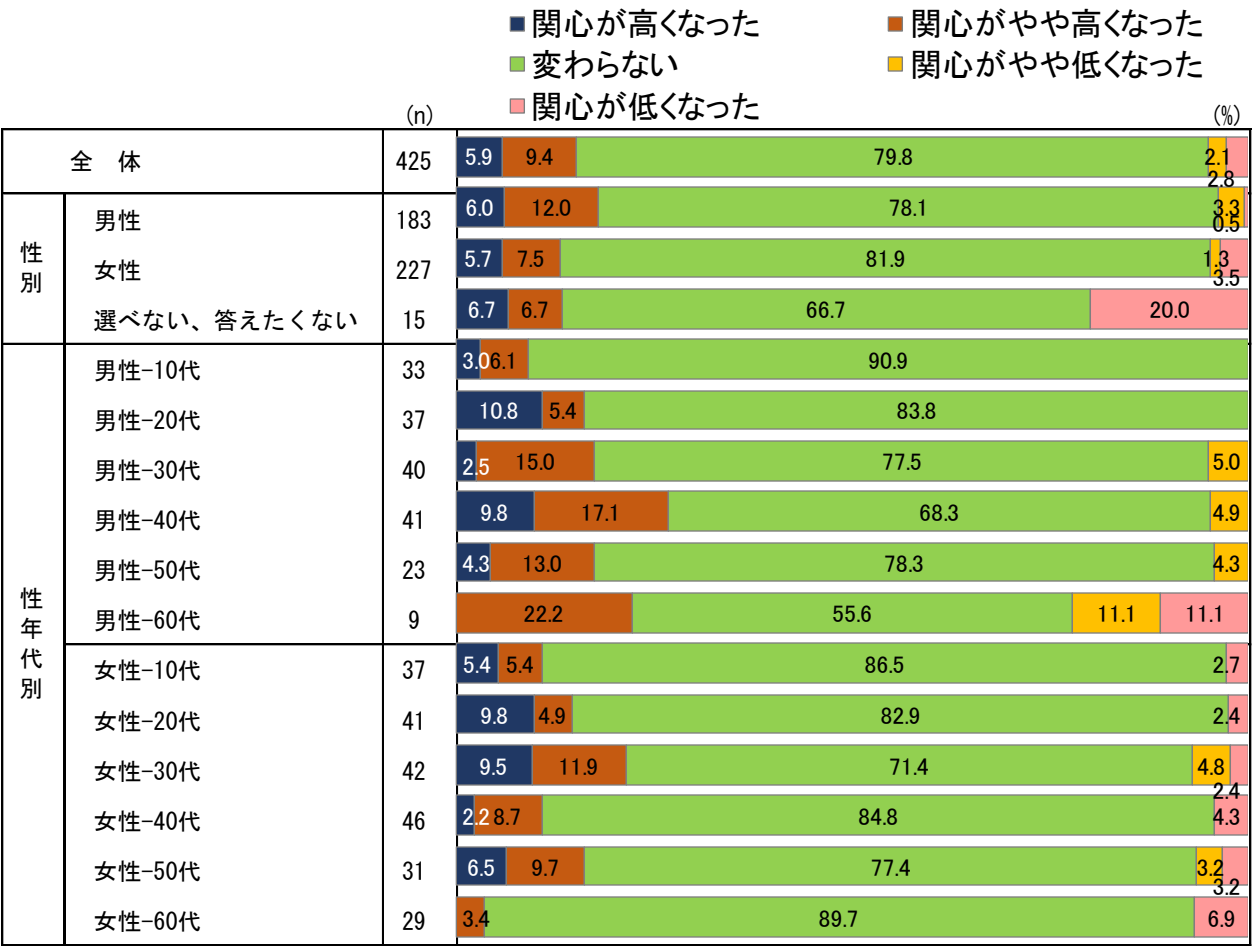
全体 N=1265)	35.7	33.0	32.7	31.4	30.4	26.7	20.2	12.6	10.4	9.4	9.1	3.8	12.6
男性(n=526)	32.5	26.8	31.7	30.4	25.1	24.1	14.6	14.8	11.0	9.7	9.1	3.4	16.5
女性(n=704)	38.6	37.2	33.0	32.2	33.8	29.1	24.3	11.2	10.2	9.2	8.8	4.0	9.5

女性- 10代 n=38)	36.8	13.2	18.4	23.7	28.9	7.9	23.7	26.3	31.6	0.0	18.4	2.6	13.2
女性- 30代(n=153)	36.6	34.6	42.5	30.7	31.4	38.6	34.6	13.1	12.4	12.4	8.5	3.9	9.2
女性- 40代(n=178)	43.3	39.9	36.0	29.2	37.1	28.1	27.0	9.0	11.2	8.4	10.1	3.4	7.9

19.結婚への関心の変化＊既婚者以外

【関心が高くなった統合】

■全体 15.3%



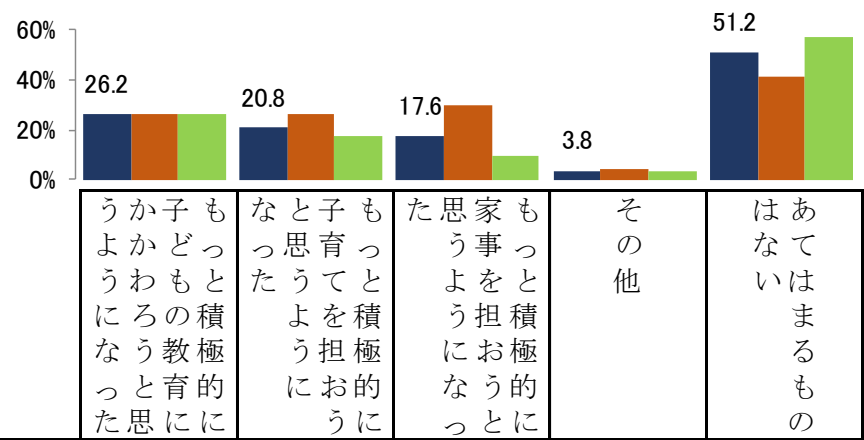
■上広川 20.0% ■未婚・非婚 16.9%

20.家事・育児・教育への向き合い方などの意識変化*18歳未満同居

【もっと子どもの教育にかかわろう】

■全体 26.2%

■男性50代 0%

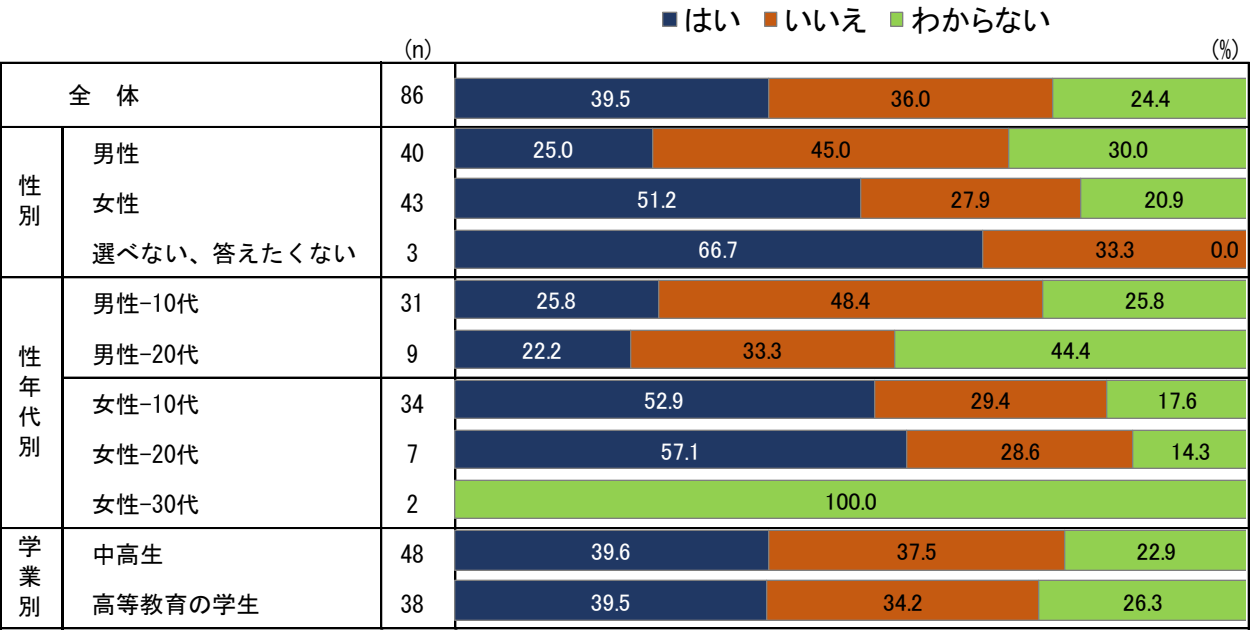


全体 (n=477)	26.2	20.8	17.6	3.8	51.2
男性(n=185)	26.5	26.5	29.7	4.3	41.1
女性(n=281)	26.7	17.4	10.0	3.2	56.9
男性- 20代(n=7)	28.6	57.1	42.9	0.0	28.6
男性- 30代(n=54)	24.1	31.5	37.0	9.3	27.8
男性- 40代(n=94)	33.0	27.7	27.7	2.1	40.4
男性- 50代(n=23)	0.0	4.3	17.4	4.3	73.9
女性- 20代(n=19)	10.5	15.8	21.1	5.3	63.2
女性- 30代(n=101)	29.7	17.8	10.9	1.0	55.4
女性- 40代(n=121)	26.4	15.7	5.8	5.8	58.7
女性- 50代(n=36)	30.6	19.4	13.9	0.0	55.6
男性未就学児の親 (n=81)	27.2	35.8	27.2	6.2	37.0
女性未就学児の親 (n=129)	25.6	23.3	10.9	3.1	55.0
男性小学生以上の親 (n=104)	26.0	19.2	31.7	2.9	44.2
女性小学生以上の親 (n=152)	27.6	12.5	9.2	3.3	58.6

24.教育・学習に関する意識の変化＊学生

【はい、変化した】

■全体 39.5%



【いいえ、変化しなかった】

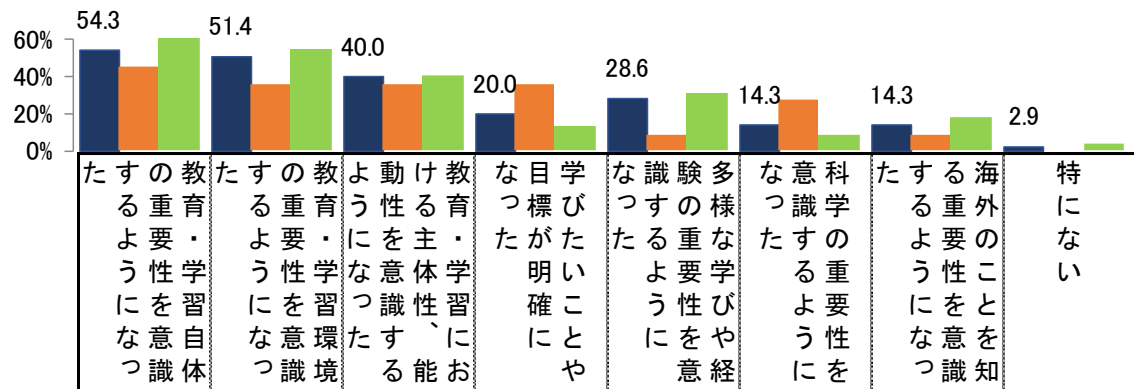
■全体 36.0%

■上広川 77.8%

25.変化の内容 (重要な順に3つまで)*意識が変化した学生

【教育・学習自体の重要性を意識するようになった】

■全体 54.3%



全体 (n=35)	54.3	51.4	40.0	20.0	28.6	14.3	14.3	2.9
男性(n=11)	45.5	36.4	36.4	36.4	9.1	27.3	9.1	0.0
女性(n=22)	63.6	54.5	40.9	13.6	31.8	9.1	18.2	4.5
男性- 10代(n=8)	62.5	25.0	25.0	37.5	12.5	12.5	0.0	0.0
男性- 20代(n=3)	0.0	66.7	66.7	33.3	0.0	66.7	33.3	0.0
女性- 10代(n=18)	72.2	55.6	44.4	16.7	27.8	5.6	16.7	5.6
女性- 20代(n=4)	25.0	50.0	25.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0
中高生 (n=19)	63.2	47.4	31.6	21.1	21.1	10.5	10.5	5.3
高等教育の学生(n=16)	43.8	56.3	50.0	18.8	37.5	18.8	18.8	0.0

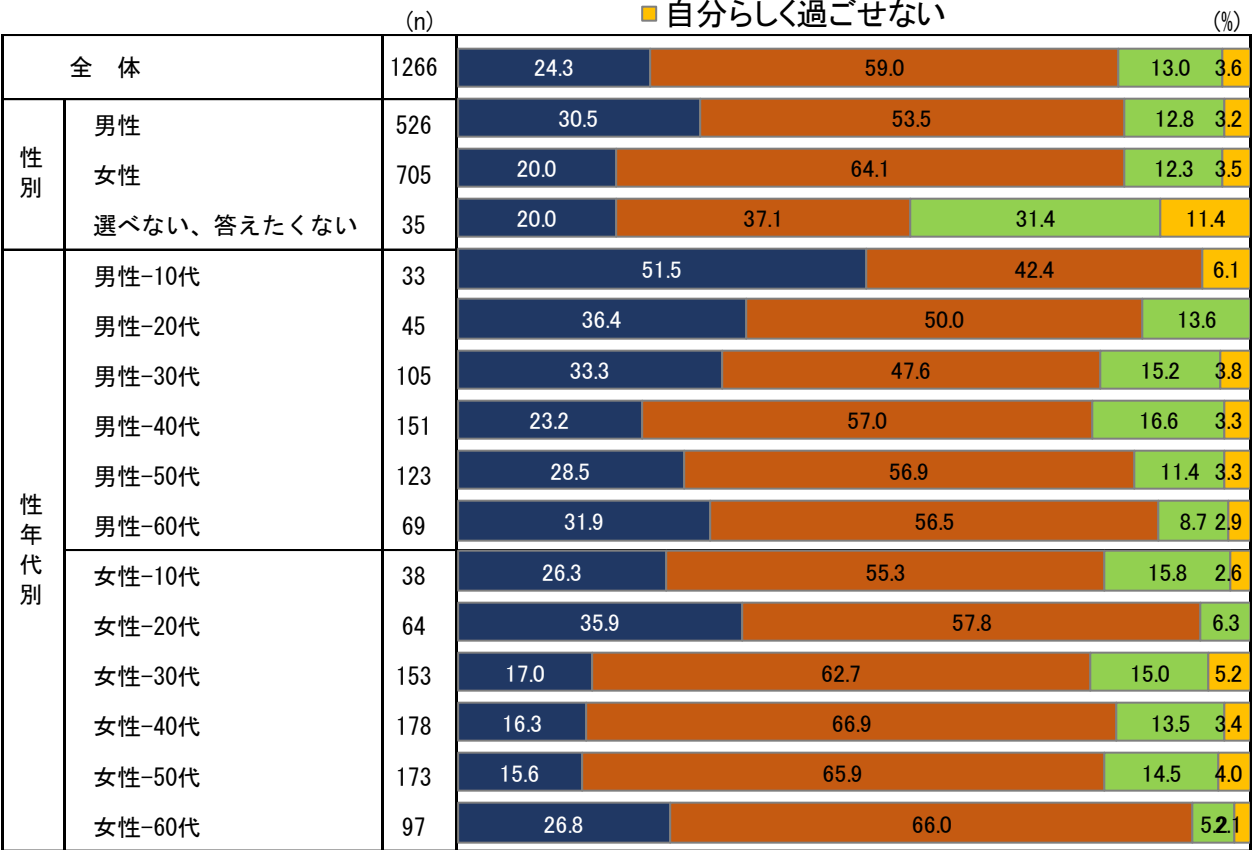
	(人)	1位	2位	3位
教育・学習自体の重要性を意識するようになった	16	2	1	
教育・学習環境の重要性を意識するようになった	10	5	3	
教育・学習における主体性、能動性を意識するようになった	1	9	4	
学びたいことや目標が明確になった	2	3	1	
多様な学びや経験の重要性を意識するようになった	4	2	3	
科学の重要性を意識するようになった	0	1	3	
海外のを知る重要性を意識するようになった	0	2	2	

33.広川町は自分らしいライフスタイルで過ごせる町と思うか

【自分らしく過ごせる統合】

■全体 83.3%

- 自分らしく過ごせる
- どちらかといえば自分らしく過ごせる
- どちらかといえば自分らしく過ごせない
- 自分らしく過ごせない



【自分らしく 過ごせる】

■全体 24.3%

■男性・小学生以上の子と同居 36.5%(同女性:14.5%)